

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	下呂市立馬瀬中学校		
実 施 期 間	平成25年11月2日(土)		
実 施 概 要	家族参観・親子研修「薬物乱用防止教室」・文化祭「みずき祭」		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約 75 人	計 約 100 人
	地域関係者	約 25 人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none">今年度は、家族参観に続き親子研修「薬物乱用防止教室」を行い、その後文化祭「みずき祭」を実施した。文化祭の内容は全校合唱及び各学年の劇発表を行った。授業参観は各学年とも日常の教科の授業を公開して、保護者だけでなく地域の方や生徒の弟妹にあたる小学生も参観をした。親子研修会「薬物乱用防止教室」は、薬物乱用から社会復帰を果たし、今は薬物使用者の社会復帰を助ける事業に携わっている社会人の方二人の体験談を聞いた。直接的な体験者の話を聞き保護者も生徒もまた地域の方も、薬物の恐ろしさと自分たちと同じ普通の生活をしている人にもこういった誘惑が身近にあることを実感できた。合唱の発表は、生徒会の3本柱の一つとして全校で何度当初から取り組んできた全校合唱を大勢の参観者の前で歌い上げることができた。各学年の劇は「自分の生き方を見つめることや、他者との関わり方を考えることや、家族の在り方や社会問題を取り上げたもの」など発表に向けた練習の過程では、常に自分たちの取り組みの姿を振り返り課題を明らかにしながら、自分の役割を果たしながら仲間関係と一緒に取り組むことを大切にしてきた。		
成果及び課題	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none">終日を通してほとんどの保護者が両親揃って参観をされた。祖父母や弟妹も含めて家族揃って来校した家庭も多かった。また地域の方や卒業生等もたくさん参加し学校を懐かしんだり、校内を見て回ったりしながら参観した。参加者の意見としては次のようなものが多くあった。 「41人が真剣に思いを伝えようというスローガン通り、全校一人一人が力を出して発表できていたと思います。全校合唱では素敵な歌声を聞かせてもらいました。感動をありがとうございました。」 「子どもたちがすべてにおいて伝えようとする姿が伺え、とてもよい時間を過ごさせていただきました。各学年のカラーが出ていたように思います。」 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none">小学生から祖父母までという広い世代の人が参加することで、難しい発表内容であったり騒がしくなったりする場面もあったが、みんなに学校に来てもらうことを大切にしたいので、広く受け入れていきたい。		

